

+CEL



子どもの大切な時間をともに紡ぐ仲間のようなランドセル「+CEL（セル）」

2023年2月16日（木）より予約スタート！

展示販売会「+CEL Exhibition 2024」3月16日（木）より開催。

ランドセルを中心に親子の景色を彩るブランド「+CEL（セル）」が、いよいよ本格始動。2024年4月に入学する子どもたちに向けて、2023年2月16日（木）よりランドセルの予約販売がスタートします。

ランドセルは、日本独自の文化であり、その起源をたどると100年以上と長きにわたり子どもたちを見守り続けてきた特別な鞆です。小学校に通う6年間、背中から子どもを支える存在として、子どもの心を励ます存在として、子どもの大切な時間をともに紡ぐ仲間のようなランドセルであるように。そんな想いで+CELは誕生しました。

この度、ブランドのお披露目とともに+CELの世界観を体験いただく場として、ランドセルの展示販売会『+CEL Exhibition 2024』を3月16日（木）～19日（日）の期間、LIGHT BOX STUDIO AOYAMAにて開催します。その後、東京を皮切りに、大阪・名古屋・福岡・北海道など日本各地へ巡回する展示販売会『+CEL Caravan 2024』も実施して参ります。ぜひ、この機会に+CELのランドセルに触れ、作り手の想いなど直接お話しお聞きいただけましたら幸いです。

プレスレビュー：3月16日（木） 10:00～17:00

About +CEL

子どもの大切な時間をともに紡ぐ仲間のようなランドセル

小さな手でトビラを開け、新しい世界へ歩み出す背中をそっと押し、キラキラ輝く毎日を優しく励ますような存在でありたい。

計算のマス目のひとつから名付けた「+CEL」。

細胞の「cell」の語源でもある小さい部屋の意味もあります。

生き物の最小単位であり、コンピューターでの高度な計算の基礎ともなる。

この言葉の中には、そこから進化する無限の可能性が詰まっています。

「+CEL」と過ごす日々が、子どもたちの軸を育ていけるように。



100歳のアーティスト 柚木沙弥郎さんからのエール

「+CEL」のロゴは染色家でアーティストの柚木沙弥郎さんに、染色でつかう型染の技法を用いてつくっていただきました。ランドセルの蓋である「かぶせ」の裏にも、無地の他、柚木沙弥郎さんの作品をあしらひ、毎日の開け閉めの時間を優しく彩ります。100歳になる柚木さんが、ロゴや「かぶせ」裏の作品に込めたエールは、小さな子どもたちはもちろんのこと、ランドセルを贈る大人たちにも向けられています。

+CELのオリジナル柄となるかぶせ裏の作品「あかつき」と「よろこび」について、柚木さんにお話をいただきました。

『あかつき』は、のぼる太陽ですね。朝にのぼる太陽の明るさ。その勢い、喜びを子どもたちから感じて、大人たちはランドセルをプレゼントするのだと思うんです。子どもたちがキラキラしてる、まずはそれからです。親は、子どもに対する愛情、そういうものでときめくね。おじいさん、おばあさんはまた違う感情を持っているでしょう。孫にランドセルを贈ることで、そういう立場になった自信というのかな、自分たちの人生を自覚して、余裕を持つ、そこが大事。余裕ができるでしょう？すると、子どもたちに与えることができる。」

*柚木さんへのインタビューは、オフィシャルサイト (<https://www.cel.family>) にて紹介しております。



+CELのものづくり

「+CEL」のランドセルは、75年以上ランドセルをつくり続けてきた職人たちが、長年培ってきた技術を活かし、ひとつひとつ丁寧に手作業でつくられています。子どもたちを背中で見守る存在として、6年間、支障なく使うことのできる丈夫さと安全性と重視した作り、重量の軽減や背負いやすさなど子供たちに寄り添うディテールの構造、機能と佇まいを両立させる細やかな技術などこだわりが随所に備わっています。

ランドセルは日本独自の文化であり、これほど長きに渡って背負い続けられてきた鞆は他にありません。これからも愛され続けていくために必要な鞆は、どんなものなのか。+CELのランドセルは、職人にとっても新しい試みです。



*柚木沙弥郎デザインかぶせ裏「あかつき」

LINE UP

ファーストコレクションとなる +CEL 2024 年モデルの「PLAIN (プレーン)」は、伝統的なフォルムを追求した佇まいの美しいランドセルです。シンプルなデザインゆえ、ステッチ幅やパーツなど、細部のこだわりが際立ちます。カラーは昔ながらのブラックとレッド、落ち着いたキャメルとネイビーの4色。「かぶせ」の裏は柚木沙弥郎さんデザインの4パターンと、無地の計5デザインで展開いたします。



[+CEL ランドセル 2024 年度モデル]

□カラー：レッド・ブラック・キャメル・ネイビー

□素材： 人工皮革〈アンジュエル〉・撥水加工

□かぶせ裏パターン：無地・柚木沙弥郎デザイン（あかつき・よろこび・のぞみ・きぼう）

□価格：

66,000 円 税込（かぶせ裏 無地）

77,000 円 税込（かぶせ裏 柚木沙弥郎デザイン）

かぶせ裏 | 柚木沙弥郎デザイン



あかつき

柚木沙弥郎さんの作品として、初めて世界にお披露目される柄です。かつて「あかつき」は、まだ暗いうち、まさに夜が明けようとする時を指しました。その瞬間の美しさを捉えた作品は、「子どもたちに日々を感じてほしい」という思いが込められています。+ CEL オリジナルの柄。

よろこび

柚木沙弥郎さんの作品として、初めて世界にお披露目される柄です。子どもたちにランドセルを贈る、その「よろこび」を感じてほしいと柚木さんは言います。新生活の始まる子どもたちの勢いと、贈り主が子どもたちに感じている喜び、どちらの感情も表現されています。+ CEL オリジナル柄

のぞみ

アルファベットを文字としてではなく、図形として捉えた柄です。文字の意味ではなく、パッと見て美しく、楽しい。そこに柚木さんが常々語っている「感じることの大切さ」が込められています。クライン・ブルーとも呼ばれる青と、その深みを活かしたホワイトの配色。

きぼう

アルファベットを文字としてではなく、図形として捉えた柄です。文字の配列ではなく、パッと見て美しく、楽しい。そこに柚木さんが常々語っている「感じることの大切さ」が込められています。三色使いと賑やかな印象ですが、グレーをベースとし、よりシックに感じられる配色。

EXHIBITION

+CELのお披露目とその世界観をリアルに体験いただける場所として、『+CEL Exhibition 2024』と題したランドセルの展示販売会を下記の日程で開催いたします。その後、東京を皮切りに、大阪・名古屋・福岡・北海道など日本各地へ巡回する展示販売会『+CEL Caravan 2024』も実施します。

+CELのランドセル全てのタイプをご用意しておりますので、ぜひこの機会にお試してください。お子様の成長を感じながら、ご家族とともに選ぶ特別な時間にしていただけますと幸いです。

+CEL Exhibition 2024

会期： 2023年3月16日（木）～19日（日）
時間： 10:00～19:00
会場： LIGHT BOX STUDIO AOYAMA
東京都港区南青山5-16-7 tel.03-5464-5628
<https://lightboxstudio.net>

プレスプレビュー： 2023年3月16日（木） 10:00～17:00

*会期初日は関係者が在廊し、ブランドやアイテムについてご説明させていただきます。

*会期中、専門スタッフによる販売をご希望の際は、アポイントメント制とさせていただきます。
申し込みについての詳細は2月16日より+CEL オフィシャルサイト内「NEWS」ページにて随時更新いたします
のでご確認ください。

*会期中は、ランドセル展示販売会とともに、親子で楽しめるイベントも企画しております。あわせてお楽しみください。

+CEL Caravan 2024

[名古屋] 会期：2023年4月15日（土）～4月16日（日）
会場：UNEVEN HUB STORE 愛知県名古屋市西区天塚町1-108-1

[東京] 会期：2023年4月29日（土）～5月7日（日）
会場：IDEE SHOP 自由が丘店 東京都目黒区自由が丘2-16-29

[大阪] 会期：2023年5月16日（火）～21日（日）
会場：graf porch 大阪市北区中之島4-1-9 graf studio 2F

[札幌] 会期：2023年6月9日（金）～11日（日）
会場：sabita 札幌市中央区北1条西28-2-35 MOMA Place 1F

[京都] 会期：2023年7月1日（土）～2日（日）
会場：新風館 京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町586-2

*その他、全国各所のショップやギャラリーにて、+CELの展示販売会を予定しています。
スケジュールの詳細は、+CEL オフィシャルウェブやSNSをご覧ください。

+CEL BOOK

柚木沙弥郎さんの写真やインタビュー、ランドセルのある風景を切り取った子供たちのイメージフォトなど、家族の未来を描いていく「+CEL」のカタログ。2024年春ご入学用カタログとして受付中です。



Profile



柚木沙弥郎（ゆのきさみろう）

染色家・アーティスト。1922年、東京都生まれ。1946年、岡山県の大原美術館に勤め、柳宗悦の「民藝」に出会い芹沢銈介に師事し染色家として型染による染布、染絵など多くの作品を制作しながら、女子美術大学で教鞭をとる。染色のほか、版画、人形、絵本などさまざまな作品を制作・発表。国内外で数多くの個展を開催。



+CEL Factory（セル ファクトリー）

創業1919年以来、播磨（兵庫県西部）の地でものつくりを行ってきたセイバン。伝統を受け継ぐ若き職人たちが、+CELのために設えた工房にて、型紙起こしから裁断、縫製、そのほか多くの工程を一つひとつ想いを込めて手作業で行っています。

Outline

ブランド名：	+CEL（セル）
内容：	ランドセルの製造・販売を中心としたライフスタイルブランド
URL：	www.cel.family
予約受付開始：	2023年2月16日（木）
発送時期：	2023年12月下旬予定

<プロジェクトチーム>

プロデューサー：	栗田康治
ブランディング：	福田春美
アートディレクション：	飯田将平（ido）
写真・映像	木寺紀雄
編集・ライティング：	吉田直子・村岡俊也
WEBディレクション：	唯木友裕
PR：	川村美帆（daily press）
企画・製造：	株式会社セイバン

CONTACT

GENERAL CONTACT
商品に関するお問い合わせ
+CEL PROJECT
store@cel.family

PRESS CONTACT
デイリープレス（担当：川村）
tel.03-6416-3201 / 090-4063-3081
mihokawamura@dailypress.org